



編集・発行 八女市役所 市長公室 TEL 0943(23)1110 FAX (22)2186
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地 ■ 株式会社 東兄弟

八女市公式 HP <http://www.city.yame.fukuoka.jp/> E-mail mail@city.yame.fukuoka.jp

昨年の豪雨災害で甚大な被害を受けた星野村では、多くのボランティアの皆さんが被災した田畑や茶畑の復旧・復興に力を貸していただいています。ボランティアの皆さんに感謝の気持ちを伝えようと6月15日(土)、お茶と笑顔の大感謝祭(茶の国レンジャー・星野村災害ボランティアセンター・八女市役所星野支所共催)が星のふるさと公園内森の工作館で開催されました。

当日は小雨混じるお天気でしたが、村外から114人、村内から53人が参加し交流を深めました。「夏の暑い中、冬の寒い中、雨の中、今日までご支援いただいた皆様に改めてお礼を申し上げます。また、ボランティアを受け入れてもらったオーナーの皆さん。このような機会を与えていただいている感謝します」。星野村災害ボランティアセンター代表の山口聖一さんは声をのぞかせながらあいさつしました。区長会長の原口重信さんも「これからの生活に不安をいっぱい抱えてましたが、ボランティアの皆さんの姿を見て、星野村で頑張ろうという勇気をいただきました」とお礼を述べました。

参加者はだご汁やバーベキューを食べながら、ステージショーなどを楽しみました。以前からの知り合いのように、笑顔で話す住民とボランティアの皆さん。福岡市から参加した若者グループは「茶畑の石積みを手伝いました。このような自然の美しいところで作業をさせていただき、私たちのほうが元気をいただきました。またボランティアに来ます」と声を弾ませていました。

★ 星野村 ★ お茶と笑顔の大感謝祭 「元気」と「勇気」いただく。



①ふるさと自慢の味・だご汁 ②笑顔のボランティアの皆さん

災害を通して結ばれた多くの縁は、地域再生への大きな原動力となっています。

濁流にのまれた ランドセル戻る。

昨年の九州北部豪雨により約18キロ離れた柳川市まで流されたランドセルが5月14日(火)、持ち主である八女市長野の井上秀行さん宅に約10か月ぶりに戻りました。このランドセルは井上さんの長女唯さんが6年間使っていたもの。柳川市職員が昨年7月25日(水)、災害の復旧状況の調査に訪れた柳川市中山の堤防決壊現場で発見しました。ランドセルは、濁流の激しさを物語るかのように外側の色ははげて白くなっていましたが、中に書かれていた住所

と名前が手掛かりとなりました。豪雨時、星野川に面した井上さん宅の一階部分は浸水。その中、濁流にのまれ流されていくランドセルを井上さんの二男が偶然見えました。妻の准子さんは「子どもたちのアルバム以外の思い出の品はすべて流されました。その中で流されたものが戻ってくるなんてびっくり。柳川まで流れ、それを拾ってくれる人がいたことにもびっくりしています。本当に奇跡のようです」と喜んでいました。

戻ってきたランドセルを手にする井上さん夫婦





復興の槌音

平成 24 年 7 月 14 日の九州北部豪雨災害から 1 年。現在も、国・福岡県・八女市・市民・ボランティアなどにより災害復旧が進められています。被災地では本格的な工事が始まり、復興への槌音が力強く響いています。

本格的な土木工事が始まる

九州北部豪雨災害における八女市の被害額は、土木災害 214 億円（2574 か所）、農作物被害 24 億 7 千万円、農業生産施設被害 7 億 2 千万円にもなりました。八女市では、8 月 20 日に「土木災害復旧室」を設置し、県、他市からも職員派遣の応援をいただきながら、昼夜を問わず災害復旧に取り組んでいます。

復旧工事は、福岡県と八女市の分担のもとに進めており、県道や主要河川などの基幹的な施設の復旧は福岡県が担い、おおむね工事発注が済み 4 割の工事が完了しています。

市が担う復旧工事については、膨大な数の災害か所のため、今年 1 月末まで国の査定期間を要することになり、現在、本

格的な工事が始まっています。

緊急を要する災害か所を優先し、6 月末現在で 3 分の 1 の工事の発注を行っています。また、危険か所の応急工事も行っています。

小規模被災農地の復旧

市では昨年 10 月、被災した農家の負担軽減と早期の経営再開を支援するため、国庫補助の対象とならない農地・農業用施設の補助を市単独で実施しました。それにより、平成 24 年度は 786 件の申請があり、受益面積で約 916 ヘクタールの農地等が復旧しました。平成 25 年度も 5 月 15 日現在で 843 件の申請を受け付け、そのうちの 117 件・約 78 ヘクタールの農地が復旧しています。

そのほかにも黒木町笠原地域と星野村では補助の対象となら



▼九州北部豪雨八女市被害状況（平成 24 年 9 月報告分）

【人的被害】死者 2 人 負傷者(重傷)5人 負傷者(軽傷)5人		
【建物被害】※床下浸水以外は罹災証明書発行件数、床下浸水は地域支援課報告分		
全壊（流出を含む）	161 棟	（内住宅被害 61 棟）
大規模半壊	40 棟	（内住宅被害 29 棟）
半 壊	168 棟	（内住宅被害 142 棟）
床上浸水	722 棟	（内住宅被害 373 棟）
一部損壊	65 棟	（内住宅被害 48 棟）
床下浸水	604 棟	（内住宅被害 590 棟）
【土木災害】（合計）2574 か所 （被災額）約 214 億円		
公共土木災害 761 か所（道路、河川、橋梁、公園等）／農地・農業用施設災害 1581 か所（農地、農道、水路等）／林道災害 227 か所／公立社会教育施設災害 2 か所／公立学校施設災害 3 か所		
【農作物被害】24 億 7,000 万円		
【農業生産施設被害】7 億 2,000 万円		
【避難者】※災害発生当初 （避難所）135 か所 （避難者）6659 人		
【断水】※ 48 時間以上の断水戸数 2,102 世帯		

ない農地等の復旧作業が、ボランティアの皆さんにより現在も続いています。

ボランティアが大きな力に

災害復旧には、ボランティアの皆さんも大きな力となっていました。災害後、八女市社会福祉協議会により災害ボランティアセンターが立花町と星野村に設置されました。市内全域で357件の家屋等の後片付けに、延べ7104人のボランティアの皆さんにご協力いただきました。

社協のボランティアセンターは9月14日に閉所しましたが、被害が特に大きかった黒木町笠原では、笠原東交流センター「えがおの森」を拠点に活動する「山村塾」が引き続きボランティアを募集。星野村でも新たに「星野村災害ボランティアセンター」が立ち上がり、ボランティア協力者の募集とボランティア派遣の希望者をつなげています。

国・県・市とともに、個人の自助努力、ボランティアの力等により、八女市は着実に復興への道を歩んでいます。

▼八女市単独農地・農業用施設等災害事業（平成 25 年 5 月 15 日現在）

施設名	H24 年度実績分			H25 年度					
	完了			申請受付			完了		
	件数	補助金交付額(円)	面積(ha)	件数	補助金申請額(円)	面積(ha)	件数	補助金交付額(円)	面積(ha)
農地(田・畑等)	416	1億1,200万	60	556	1億8,100万	69	68	1,900万	13
農業用施設	370	1億 200万	856	287	9,700万	268	49	1,400万	65
計	786	2億1,400万	916	843	2億7,800万	337	117	3,300万	78

▼工事発注等の進捗状況(H25年6月末現在)

事業名	進捗率
公共土木施設災害復旧事業	33.8%
農地・農業用施設災害復旧事業	24.6%
林道施設災害復旧事業	88.9%
計	33.1%



福岡県防災ホームページ

河川監視カメラで川の状況が確認できます

ご利用
ください!

大雨が降ったときに気になる河川の状況が「河川監視カメラ」により、福岡県防災ホームページで確認できます。八女市内でカメラが設置されているのは次の6か所です。

福岡県防災ホームページでは、大雨・洪水・台風に関する警報や注意報、土砂災害警戒情報、津波警報、地震情報なども掲載されています。ご利用ください。

福岡県防災

検索

※八女市ホームページからも入ることができます。

八女市ホームページトップ → 防災・災害情報 → 福岡県防災ホームページ → 河川防災情報河川監視カメラ

カメラ設置場所	河川名
下八重谷橋（上陽町）	横山川
十竜橋（星野村）	龍川内川
光延橋（星野村）	星野川
蛸橋（黒木町）	笠原川
串毛橋（黒木町）	矢部川
中川原橋（柳瀬）	矢部川

特に災害が大きかった星野村と黒木町笠原地区では、現在も多くのボランティアの皆さんによる復旧活動が行われています。その中心となっている星野村災害ボランティアセンター代表の山口聖一さん、山村塾事務局長・小森耕太さんに話を伺いました。



①写真が趣味の山口さんお勤めの轟の棚田にも稲が植まりました②吹雪の中、田んぼの砂利取り③高校生の皆さん④福岡市の子ども会の皆さん⑤観光ボランティアのきっかけとなった星の花公園。シャクナゲの芽摘みに福島県からボランティアの青年が駆けつけてくれました。美しい花を見に、多くの人が星野村に訪れています⑥九州ヘルメットの社長さんから星野支所と星野村災害ボランティアセンターにヘルメットをいただきました

美しい星野村を取り戻したい。

星野村災害ボランティアセンター代表 山口聖一さん（星野村）

声なきニーズを探る

ふるさとにUターンを決めて1週間後に豪雨災害。我が家も被災して、最初自分ではどうしていいかわからない状態でした。生け花をしている母は毎日400メートル離れている畑に行くのを楽しみにしていました。その畑も被災。楽しみがなくなった母の健康を心配し、砂利を取り除き、少し畑ができるスペースを作ったら、母はとても喜んでくれました。こういう人がほかにもいっぱいいるんじゃないかと思いました。

災害直後、社協が開設したボランティアセンターに参加して、たくさんの人と知り合いになりました。社協のボランティアセンターが閉鎖された後も、被災して手つかずの茶畑や田んぼは無数に残つ



山口 聖一さん
星野村災害ボランティアセンター ☎090・5402・4588

ています。「声をかけてくれたら行くから」と多くのボランティア仲間が言ってくれました。

「これは何としてでもボランティアの受け入れ窓口を作るしかない」と思いました。自分で走り回り被災した田んぼの持ち主を探し話を聞いていましたが、限界を感じました。10月中頃、八女市役所星野支所が協力してくれることになり、区長会に頼み、土砂が流れ込んだ田んぼや茶畑の復旧を希望する農家を調べてもらいました。

「だご汁など出さんといかんなら」「ボランティアをお願いしたいがいくらかかるのか」など、無料での活動を遠慮する住民の声がありました。「何もいらない、何もなくていいです。ただ、こうやって欲しいと言ってもらえればいいです」と二人一人を説得していきました。隣の田んぼが復旧しているのを見て、「うちも」と頼まれる人も増え、何もなくていいということも定着していききました。

支援の輪を大事にしなが

昨年8月末から6月9日までの

間延べ2949人のボランティアの皆さんによって、190か所の田んぼや茶園・畑などを復旧していただきました。九州全県はもとより、遠くは福島県からも参加していただきました。ほぼ毎週末、大勢の皆さんが復旧に携わってくれる姿に、地元はどれだけ励まされたことか。

行政ができることは行政で、できないことはボランティアセンターに相談するなど、行政と民間が一緒になって災害復旧は進んでいくと思います。ボランティアセンターのない地域にも困っている農家の人がいるかもしれない。できるなら、市全体のボランティアセンターを作っていただけではないかと思えます。災害復旧工事が終わらなければ復旧できない田畑もあり、まだまだ2〜3年はボランティアの皆さんのご支援をいただきながら復旧作業は続くと思います。せっかくできた支援の輪。美しい星野村を取り戻すために、この縁をこれからも大事にしなごら、復興支援と同時に観光支援にもつなげていきたいです。



①昨年7～8月は家屋の泥出しが中心。地元の中高生もたくさん応援に来てくれました②茶畑に流入した石片付け③田んぼの泥を集めて運び出す④活動の拠点「えがおの森」⑤笠原川沿いのハウス復旧のお手伝い⑥棚田米サポーター募集に向けて、みんなで田植えをしました

100年先まで続いてゆくように。

山村塾事務局長 小森耕太さん（黒木町）

復旧から復興へと

山村塾が黒木町笠原に発足して19年目となります。笠原東交流センター「えがおの森」を拠点として、今まで滞在型環境保全ボランティア活動などに取り組んできました。えがおの森は災害時には避難所としての役割、災害ボランティア受け入れの拠点となりました。5月末で延べ2950人の方がボランティア活動していただいています。現在依頼を受けている分は、6月末で一応目処がつけました。秋以降からは棚田の石垣が崩れているところの復旧作業を予定しており、仕上げる作業をボランティアにお願したいと考えています。

災害復旧のための大規模な工事はようやく始まったばかり。山間部では、茶畑の耕作をあきらめたり、地域から出て行く人もいます。



小森 耕太さん

山村塾事務局
☎ 0943・42・4300

戸数が半分ぐらいに減り、地域で協力していたことができなくなっている集落もあります。一方で、笠原はお茶の生産地で若い後継者が多く、前向きに農業を頑張っているという声も聴くことができます。災害後、笠原を応援しようという人はたくさんいます。それらの人たちと連携しながら、地域の暮らしや風景や農業が「大丈夫、なんとか続いていく」と思えるようになればと思います。笠原の人はたくましい。今回、ボランティアの人たちが楽しく活動して、地域の人たちと仲良くなっている様子が印象的でした。

山村塾では、復旧から復興へと力を入れていこうとしています。例えば棚田米サポーターの募集。100年先まで棚田の風景を残すためにはお米が収入になっていくことが必要です。この前の土曜日、災害ボランティア20人ほどで棚田の土砂を取り除く作業をし、午後からは田植えを手伝いました。地域の方から「若い人が田んぼで作業している風景を久しぶりに見た」とお礼の電話がかかってきました。

里山の農業は手作業が多い。普

段なら家族や親戚でまかなっていた労力を、ボランティアの皆さんに手伝ってもらっています。これからも手作業の手は必要。災害復旧が終わっても、笠原のボランティアは継続していきます。笠原地域が一つのモデルとなるように、これから活動を発信していきたいです。
支援に対応できる受け皿作り

今後は、行政・民間の枠を越えた災害支援センターのようなものが必要だと思っています。災害からの復興はもとより、災害が起きたときに迅速に対応できるような。中山間地域をたくさんかかっている八女市では、日頃から住民活動や都市との連携などを継続していかないと、緊急時に対応できません。「支援したい」という企業や団体の声に、広く対応できる受け皿があればいいと思います。いかに続けていくか。いかに継承していくか。農業・お茶・米・将来の目標を意識して、取り組まなければなりません。今回の災害をバネにして、笠原の皆さんと協力して、いい笠原を次世代に残していく道を考えていければと思います。

～八女市食生活改善推進会～

夏休み！ 親子クッキング教室 参加者募集！



おいしくて、簡単で、バランスのよい食事を地元の農産物等を利用（地産地消）して作ります。夏休みの思い出に、親子クッキング教室に参加しませんか。

【八女支部】

- 期日＝7月30日(火)
- 場所＝おりなす八女研修棟

【立花支部】

- 期日＝8月1日(木)
- 場所＝立花総合保健福祉センター「かがやき」

【共通事項】

- 時間＝10時～13時
- 対象＝おおむね小学生以上の親子（先着受付）
 - 参加費＝無料
 - 持参するもの＝エプロン、三角きん、筆記用具
 - 申込・問い合わせ＝健康推進課（☎23・1201）

8月の健康だより

健康推進課（☎23・1352）

子宮頸がん予防ワクチンの積極的な接種の勧奨差し控えについて

平成25年6月14日に厚生労働省が開催した検討部会における結果を受けて、国では予防接種法に基づく子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）の接種については、定期接種の中止ではなく継続するものの、積極的な接種の勧奨を差し控えることになりました。

子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）の接種に当たっては、有効性やリスクなどについては、十分に理解した上で、接種を受けるかどうかを「検討」ください。なお、接種をご希望される場合は、今までどおり、定期接種（無料）で受けることができます。●問い合わせ＝健康推進課保健指導係（☎23・1352）

特定健診・特定保健指導コラム

特定健診は受けて終わりではありません！

◆特定保健指導の実施率

特定保健指導とは、特定健診の結果に応じて専門家（医師・保健師・管理栄養士）からうけられる生活習慣病の予防・改善のためのアドバイスや支援のことです。

指導対象者には健診後1か月ほどで、郵送で指導日調整の手紙が届きます。この人たちは生活習慣病を発

症する可能性が高い人、もしくは生活習慣の改善により病気を予防できる可能性の高い人です。

◆特定保健指導を利用ください

のです。

左上の表にあるように八女市は特定健診が始まって5年、特定保健指導の実施率を徐々に伸ばして来ています。特定保健指導はよい機会です。症状が重くなつてからでは取り返しがつきません。病院での治療が必要になれば、金銭的にも肉体的にも負担が大きくなります。簡単な対策で症状を改善できる今がチャンスな

特定保健指導は「説教」や「注意」ではありません。健診でわかった個人の検査結果から、予測される身体の状態を説明し、個人の生活状況を聞かせていただくことで、健診を受けたご本人が無理なく、より効果的に生活習慣を改善できる方法が、「特定保健指導」です。ぜひご利用ください！

国の

目標		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
		30%	35%	40%	45%	45%
実績	人数	164人	246人	265人	299人	実施中
	実施率	25.5%	37.3%	49.8%	61.4%	
県内順位		40位	35位	25位	19位	

ちょっと一言アドバイス

健康には自信があるから、指導は必要ないと思うんだけど？ 仕事も忙しいさ。



生活習慣病は自覚症状が出にくく、気づいた時にはすでに重症ということが少なくありません。指導対象者は、危険な状態に一歩足を踏み入れてしまっている人たちです！

健康あってのお仕事です！元気に働くために指導はよい機会ととらえてみませんか？





健康相談

保健師や看護師が、血圧測定・尿検査・体脂肪測定をします。健康に関するいろいろな相談に応じます。健康手帳や健診・血液検査の結果をお持ちの人はご持参ください。

※電話相談も行っています。

●日時＝8月5日(月) 9時30分～11時 / 八女市保健センター

●日時＝8月6日(火) 13時30分～15時 / 立花総合保健福祉センター「かがやき」

●日時＝8月7日(水) 14時～15時 / 上陽保健センター

●日時＝8月8日(木) 14時～15時 / 星野総合保健福祉センター「そよかぜ」

●日時＝8月22日(木) 10時30分～11時30分 / 矢部基幹集落センター

●日時＝8月28日(水) 10時30分～11時30分 / 黒木地域交流センター「ふじの里」

乳幼児健診

旧八女市・立花町の皆さん

♥受付時間 13時～14時30分

♥会場 八女市保健センター

●日にち・対象＝

8月6日(火)＝10か月児(平成24年10月生)

8月21日(水)＝4か月児(平成25年4月生)

8月22日(木)＝3歳児(平成22年8月生)

8月27日(火)＝1歳6か月児(平成24年2月生)

旧黒木町・上陽町・矢部村・星野村の皆さん

♥受付時間 13時30分～14時30分

♥会場 黒木地域交流センター「ふじの里」

●日にち＝8月20日(火)

●対象＝4か月児(平成25年3月～4月生) / 10か月児(平成24年9月～10月生)

※対象者には個別に通知します。

※事前に連絡いただくとどちらの会場でも健診を受けることができます。

♪ベビーズクッキング

ごっくん期(離乳食初期の5～6か月児)についてのお話と調理。託児有り。参加する人は事前に保健指導係までお申し込みください。

♥日時 8月8日(木) 10時～13時

※受付9時30分～

♥会場 おりなす八女研修棟

♥持参品 エプロン、三角きん、手ふきタオル、筆記用具

♥材料費 300円 ♥定員 先着15人

子育て相談

子育てのことで、少しでも心配なことがあったらお気軽にご相談ください。身長・体重測定もできます。母子健康手帳をお持ちください。※相談日以外でも、窓口や電話で子育て相談を行っています。※各地域の主任児童委員も家庭の相談



に応じています。

福祉課福祉総務係(☎24・8030)

●日時＝8月2日(金) 10時～11時30分 / 黒木地域交流センター「ふじの里」

●日時＝8月8日(木) 14時～15時 / 星野総合保健福祉センター「そよかぜ」

●日時＝8月19日(月) 9時30分～11時 / 八女市保健センター

乳幼児心理相談

心理士による個別相談です。対象者は年齢を問わず、成長発達面に不安のある人です。心配なことがあればお気軽にご相談ください。※予約制

♥日時 8月8日(木)・22日(木) 9時～16時

♥会場 八女市保健センター

フレッシュ食育講座

食に関する講話と調理実習を行います。対象者は子育て世代の皆さんです。託児有り。※要予約

♥日時 8月30日(金) 10時～13時

♥会場 立花総合保健福祉センター「かがやき」

♥参加費 300円 ♥定員 先着20人

八女はおいしい



～ふるさとの恵み～

【材料】(15個分に対して)

まんじゅうの皮

●小麦粉(薄力粉)---300g

●塩---小さじ1

●じゃがいも---100g(1個分)
(つぶしたもの)

●ぬるま湯---約100cc

まんじゅうの中身

●じゃがいも(小さめ)---15個

① ●塩---小さじ1

●しょうゆ---大さじ2

② ●砂糖---大さじ2

●みりん---大さじ1

6月の親子クッキング
(八幡、福島保育所)で作りました



塩味

1個あたりの栄養価

エネルギー	155Kcal
たんぱく質	3.3g
脂質	0.4g
炭水化物	34.0g
カリウム	462mg
カルシウム	8mg
マグネシウム	23mg
鉄	0.5mg
ビタミンC	37mg
食物繊維	1.9g
食塩相当量	1.0g

しょうゆ味

1個あたりの栄養価

エネルギー	165Kcal
たんぱく質	3.5g
脂質	0.4g
炭水化物	36.1g
カリウム	470mg
カルシウム	9mg
マグネシウム	25mg
鉄	0.5mg
ビタミンC	37mg
食物繊維	1.9g
食塩相当量	0.6g

【作り方】

①(塩味)皮をむいたじゃがいもを①で塩ゆでする。

(しょうゆ味)皮をむいたじゃがいもを②で煮る。

②ボウルに小麦粉とつぶしたじゃがいもを合わせてこね、生地をひとまとめにし、ラップをして30分くらい休ませる。

③②の生地をじゃがいもの数(15個分)に等分し、冷ました①のじゃがいもを包む。

④鍋に湯を沸かしゆでる。または、蒸し器で蒸す。

八女地方に伝わる
昔ながらの味

じゃがいもまんじゅう
(塩味・しょうゆ味)

人は大きな災害に遭遇すると、被災時の強い恐怖や無力感あるいは喪失体験などから、心や身体に変化が生じます。このような心と身体の変化は、災害に限らず大きな出来事に直面した時に、誰にでも起こりうる正常な反応です。多くの場合は自然に回復していきます。

皆さんも九州北部豪雨災害後、しばらくは「頑張ろう!」という気持ちが強く、

被災後の心のケア

あなたの心と身体、大丈夫ですか?

あまり精神的な問題はなかった人も多かったかと思いますが。しかし、むしろ時間がしばらく経過してから、たとえば数か月以上経過してから少しずつ被災者の疲れが見え始め、生活環境が大きく変わっただけで、特に心や身体に変化が生じる場合もあるのです。

- 胃痛、動悸、下痢、しびれ
- 疲れやすい、身体がだるい
- 食欲がない
- 心の反応
 - 以前に比べて、イライラし、怒りっぽくなる
 - やる気が出ない、集中できない
 - 不安でたまらない、気持ちが落ち込む。また、気持ちが高ぶる
- 被災時のことが繰り返し思

いは、季節的に大雨の時期と重なるため「災害が起こるのでは?」と不安になることがあります。この時期は、特にストレス反応が出現しやすくなりますので次のような症状や反応があれば注意が必要です。

● 身体への反応

- 寝つきが悪くなり、夜中に何度も目が覚める
- 頭痛、めまい、吐き気、下痢

い出される

- 被災時の夢を繰り返し見る
- 誰とも話す気になれない

● 心と身体を守るためにできること

- ① 睡眠と休息をとりましょう
やらなければならないことがあっても、ちよつと一休みしましょう。疲れを感じたら、短時間でも横になるようにしてください。全力で頑張りすぎないで!

- ② 心配や不安を一人で抱えずに、周りの人と話しましょう
気持ちを言葉にしてみよう。自然な感情を抑え込んでいると、ここからだに悪い影響を与えることがあります。一人で抱え込まず、安心できる人(家族や友人、支援者など)と話してみよう。
- ③ お互いに声をかけあいましょう
家族やコミュニティの支えは

大切です。無理のない範囲で、心身の調子が悪そうな人に声をかけてみてください。困っていることを自分から言い出しにくいかもしれませんが、地域での見守りを続けましょう。

④ 飲みすぎに注意しましょう

災害によるストレスを軽減するために、また不眠を解消するために飲酒をする人が多くなり、飲酒量が増すことがあります。アルコール飲料を多量に飲み続けると、脳に変化が起こり、飲酒をコントロールできなくなります。これは「アルコール依存症」という病気です。この病気になると、自力での断酒、節酒が困難になります。飲酒機会や飲酒量が増え、生活に支障が出てきた場合は、早めに専門機関に相談するように勧めてください。

- ⑤ 心身の不調は、かかりつけ医にきちんと報告しましょう。

● 相談機関を利用しましょう

被災者のなかには、PTSD(心的外傷後ストレス障害)やうつ病、アルコール依存などの問題があらわれる人がおられます。心配な様子が続くなど、気になる症状があれば、下記にご相談ください。

★心理士によるこころの相談

心の悩みを抱えた人が、身近で気軽に利用できる相談窓口として心理士によるこころの相談を八女市民を対象に実施します。相談は無料です。相談内容は秘密を厳守します。お気軽にご相談ください。

- 相談対応者=臨床心理士・保健師
- 予約・問い合わせ=健康推進課保健指導係(☎23・1352)

場所	日程	受付時間
おりなす八女(研修棟)第5研修室	7月17日(水) / 7月30日(火) / 8月6日(火) / 8月20日(火) / 9月4日(水) / 9月10日(火) / 9月24日(火) / 10月2日(水) / 10月15日(火) / 10月30日(水) / 11月12日(火) / 12月17日(火) / 2月19日(水)	13時30分～15時30分 【要予約】 (1人30分～1時間程度)
ふじの里中会議室	11月20日(水) / 1月21日(火)	

★こころの健康相談

精神科の専門医師や保健師が相談をお受けします

- 日時=毎週月曜日(14時30分～16時)
- 場所=県南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女市本村25)
- ※予約制で費用は無料
- 連絡先=南筑後保健福祉環境事務所精神保健係(☎0944・72・2176)

お子様にかかる諸手当や医療証などの申請の手続きに関する大事なお知らせです

重要



ひとり親家庭等医療証の更新手続き

現在お持ちの医療証の有効期間は9月30日(月)までです。必ず期間内に更新の手続きをしてください。

●日程 8月5日(月)～8日(木)

●受付時間 9時～17時15分
(本庁のみ19時まで受付)

●会場 〓八女市役所本庁103会議室(1階) 〓黒木総合支所第3会議室(1階) 〓立花支所101会議室(1階) 〓上陽支所、矢部支所、星野支所各市民生活福祉課窓口

●持参するもの ①健康保険証 ②ひとり親家庭等医療証 ③印鑑 ④児童扶養手当証書または遺族・障害年金証書(受給者のみ) ⑤ひとり親家庭等調書 ⑥委任状・同意書 ⑦平成25年1月2日以降に八女市に転入した人は平成25年1月1日

現在の住所地の所得証明書

★ご存知ですか？

ひとり親家庭等医療証は、父子家庭の父および児童(小学校就学後から18歳に達する日以後の年度末まで)も対象になります。申請は随時受け付けます(所得制限あります)。

子ども医療費支給制度を ご存知ですか？

小・中学生は、入院時の医療費にかかる自己負担額を無料としています(平成24年4月から)。ただし、医療証は交付しませんので、医療機関で医療費を一度支払った後に、市へ申請をしてください。

手続きには必要な書類がありますので、詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ 〓市民課公費医療係 (☎23・1117)

特別児童扶養手当の所得状況届の手続き

しょうがいをもつ児童の保護者を対象とした特別児童扶養手当の受給者は、毎年8月に特別児童扶養手当の所得状況届の手続きが必要です。所得状況届の手続きをしないと8月以降の手当を受けることができなくなりますので、必ず期日に手続きをしてください。

●提出日 8月8日(木)

●会場 〓八女市役所本庁、総合支所および各支所

●時間 9時～17時15分(本庁のみ19時まで受付)

●提出書類 ①送付したはがき ②手当証書 ③印鑑 ④療育手帳・身体障害者手帳

●問い合わせ 〓子育て支援課 子育て支援係 (☎23・1351)

児童扶養手当の現況届

母子・父子家庭などを対象とした児童扶養手当の受給者は、現況届の手続きが必要です。現況届の手続きをしないと8月以降の手当を受けることができませんので、必ず期日以内に手続きをしてください。

●提出日 8月5日(月)～8日(木)

●受付時間 9時～17時15分
(本庁のみ19時まで受付)

●会場 〓八女市役所本庁102会議室 〓黒木総合支所1階第4会議室 〓立花支所1階101会議室 〓上陽支所・矢部支所

部支所・星野支所の市民生活福祉課窓口

●提出書類 ①送付した封書 ②手当証書 ③印鑑 ④本人を確認できるもの(運転免許証・健康保険証等)
※住民票の提出は必要ありません。

※受給後5年経過者で該当される人については、現況届において「一部支給停止措置適用除外事由届出書および証明関係書類」も提出しなければなりません。該当者のみ通知します。

●問い合わせ 〓子育て支援課 子育て支援係 (☎23・1351)

求む! 新鮮力



八女市職員採用試験のお知らせ

平成25年度八女市職員採用試験(1次試験)を次の日程により実施します。詳しい募集内容(職種・募集人員・申込方法等)については、市公式ホームページをご覧ください。また、広報やめ8月1日号に詳しい募集内容を掲載する予定です。

●1次試験日 9月22日(日)

●試験会場 福島中学校

●問い合わせ 〓人事課人事係 (☎23・2129)

八女あれこれ

番外編①

十四代柿右衛門先生と八女

(題字／松田久彦さん)

侍から陶工へ

四百年の歴史がある有田焼の名門、柿右衛門窯の第十四代当主で人間国宝だった陶芸家、酒井田柿右衛門先生が去る六月十五日朝、病院で死去されました。七十八歳。

その日、我が家に福岡市などのテレビや新聞社から幾本かの電話がありました。私はざっと七か月前、八女伝統工芸館が『伝統工芸、日本の心と技』をテーマに開いた先生のトークショーで質問役を務めましたので、ご逝去を悼む言葉の取材でした。

先生が有田焼の重鎮としてのお仕事ふりはすでに新聞やテレビで報道されました。と

いうわけで今日は「八女市と柿右衛門先生」にヒントを合わせていっぺんつします。

ざっと四百年前、先生のご先祖は現八女市酒井田地区の豪族でした。しかし、肥前の国(現佐賀県・長崎県)の大豪族だった龍造寺軍との一戦に破れました。当時六歳で一人だけ生き残った酒井田弥二郎(のちの巴西^{えんさい})は敵軍の人質となり肥前へ連行されました。彼は成人して陶工となりました。彼は成人して陶工となり二十歳のときに誕生したのが喜三右衛門さんでのちに初代柿右衛門となる人です。この人が我が国で初めて色絵磁器を作ったのです。ときに寛政二十年(一六四三年)で四十七歳でした。



濁手桜花文花瓶

先生と八女市との交流が次から次へと続くようになったのは横町町家交流館の開館(平成九年五月十七日)からでした。先生とお父上の作品など三十数点を展示した長期間の八女市での展覧会は二回、行い

ました。いつも満員でした。先生は会期中はよく来館されましたが私的でも高校時代の友人四、五人とよく八女市へおいでになりました。平成九年秋、お家族とおいでになった時は、当時の野田市長さんと三人で先生のご先祖様が討死された八女市立花町の旧迎春城付近を訪ねました。上迎春小学校の校庭から現在には果樹園となっている標高一〇〇^{ぶぐら}の昔の迎春城を望見しました。城址は四百年前の惨劇を忘れたかのように穏やかな表情で連なっていました。先生は城址に向かって頭を深々とさげられ、その昔、戦死したご先祖とその家臣団のご冥福を祈られているようでした。私たちはその帰りに酒井田地区を訪ねました。同地区には酒井田家の女系のご一門(樋口姓)の方々五十数名が集合されていました。先生は同地区の公民館で大歓迎を受けました。また同地には平成十四年秋「酒井田氏一族発祥地」を刻んだ石製の記念碑が地元有志によって建てられています。

先生の生き方

既述したトークショーのこ

とに移ります。当日、先生が語られた幾つかのご主張は、私がいまだに数十年前の間に先生に教わった先生の大事な生き方でもあります。市広報でも報じていますが、主張の一つは「美しい」と「きれいな」の違いで次のような説明でした。

『薬品を使って不純物を取り除いた絵の具は、きれいだは美しくはなない。自然界に在り、絵の具の材料となる自然物の鉄や銅などは不純物を含んでいる。この不純物こそが陶磁器の絵の具として使ったときに自然の美、即ち作品に「生命」を与えるのである』と。

もう一つの名言は職人育成についての主張でした。先生は『職人になる人は不器用な人ほど良い人材です。器用な人は「上手だ」といわれる年ごろになると作品に自分のクセが出て駄目です。不器用で素直な青年はこつこつと励んで立派な職人になります』と語られました。

ショーが終わって私的な話になったときに私が『来秋(今



昨年のトークショーで話す十四代酒井田柿右衛門先生

年の秋)八女での先生の展覧会をおねがいします』と申し上げると先生は『スケジュールがあえば開催したいですね』と返事されていました。先生は日本陶芸界での大きな存在でしたが、私たち素人にも姿勢が低く、心の優しい方でした。八女市から去られるとき先生は『私のふる里、八女の皆さん、どうか私の仕事場(有田町)を訪ねてください。全従業員四十人と一緒に頑張っていきます』と申されました。

(八女ふるさと塾名誉塾長

／松田久彦)

平成24年度「市民との協働によるまちづくり提案事業成果報告会」を開催しました



会場みんなでレクササイズ

平成24年度市民との協働によるまちづくり提案事業成果報告会が6月8日(土)、おりなす八女はちひめホールで開催されました。会場では、24年度事業採択をうけた7団

体(ホテルの学校打越分校)おはなしばさらかたいボランティア、八女市黒木町男女共同参画地域づくり実行委員会、歌ごえレクササイズ八女の会、矢部民謡を伝承する会、特定非営利活動法人栄養ケア・ちつて、鹿里ふるさと体験事務局)が、1年間の成果や課題、今後の活動計画を報告しました。また、会場入口では発表団体以外の10団体が活動パネルを展示し、活動内容を報告しました。



会場入り口に設けられたパネル展示の様子

私たちの活動を生かし、地域に活力をあたえることができました。ありがとうございます。今後も継続して活動を進めていきます」との決意表明がされました。

第4回
八女市夏季卓球大会

期日 6月16日(日)
会場 総合体育館
(敬称略)

〈シングルス〉

- 一般男子 優勝** 中尾龍次(筑後WING DOG)
2位 白山裕貴(同) **3位** 鶴木康平(八女高)・井上隼史(筑後WING DOG)
- 一般女子 優勝** 吉山史織(八女高) **2位** 寺師千夏(同) **3位** 林田真弥(八女農)
- 50歳代男子 優勝** 宮崎啓光(サウスクラブ)
2位 大隈利幸(同)
- 50歳代女子 優勝** 横溝恵美子(筑後クラブ)
2位 田島整佳(つばさ) **3位** 矢加部八重子(同)・原真理子(立花ピンポンクラブ)
- 60歳代男子 優勝** 下川紘一(黒木ピンポンクラブ) **2位** 石橋正一(立花ピンポンクラブ) **3位** 内藤昭典(木屋ピンポンクラブ)・平田清春(上陽卓愛会)
- 60歳代女子 優勝** 田中常子(サウスクラブ)
2位 服部トミ子(つばさ) **3位** 井上邦子(サウスクラブ)・山部美恵子(筑後クラブ)
- 70歳代男子 優勝** 西江九州男(サウスクラブ)
2位 梅野清日出(黒木ピンポンクラブ) **3位** 穴見毅(同)
- 70歳代女子 優勝** 木庭智子(サウスクラブ)
2位 穴見ミヨ子(黒木ピンポンクラブ) **3位** 中山鈴子(同)・船津イサ子(同)

団体のコーナー

福岡県地域婦人会連絡協議会・八女市地域婦人会

組織の充実強化と男女共同参画の実現をめざす婦人会活動

平成25年度福岡県地域婦人会連絡協議会総会が福岡市で開催されました。組織・教育・福祉・暮らしを基本に表題の活動を県婦連会員が、行政・学校・家庭が一体となって地域作りに貢献することを確認しました。新役員も決まり、「楽しく仲良く元気に」を合い言葉に新年度が進み出しました。午後は、「これからの女性のライフスタイル」と題した東筑紫短期大学教授池田茂樹先生の講演を聴講しました。

●同窓会はずい参加しよう
私も今春2回出席した。4、5年ぶりに会った友人。10年



博多どんたくパレードに乙女会として参加しました

●ボランティアをたくさんしましょう
ふりにあった友だち。童心に返って喜んだひとときでした。



総会で講演する池田先生

私たちは各地域婦人会は、諸々の事業、研修会を楽しくこなしています。このことが婦人会の誇りでもあるのです。池田先生は県婦連の私たちに「ごめんなさい」「ありがとう」を素直に表現できる女性になりましようと思われました。

私たちは、赤十字奉仕団・男女共同参画・婦人防火クラブ・交通安全母の会・環境問題(ごみ減量)・がん征圧と結核予防の基本活動を、まずは家庭から地域に根ざした活動として元気に頑張っています。どうか市民の皆さまのご支援よろしく願います。

情報公開制度

情報公開制度は、「知る権利」を保障し、市民をはじめとする多くの皆さんに市政の内容や市民の活動に必要な情報を公開する制度です。市が「説明責任」を果たすことによって、市民が参加しやすく、より公正で開かれた市政を目指します。

●問い合わせ：総務課総務法制係（☎23・1111）

平成24年度の 公開請求件数状況

平成24年度の情報公開請求は499件ありました。そのうち行政資料など口頭による請求（情報提供）は22件、要介護認定関係の情報公開請求は421件でした。公文書公開請求書による情報公開請求は56件で、そのうち公開が36件、部分公開が11件、非公開が2件、公文書が存在しないものが7件でした。

情報公開・個人情報保護 審査会の開催状況

▽平成24年6月4日（1回目）
平成23年度の情報公開制度および個人情報保護制度の運用状況の報告

平成24年度公開請求件数状況

請求の 区 分	請求件数	処理状況の内訳				
		公 開	部分公開	非公開	不存在	取下げ
市内住民	38件	23件	6件	2件	7件	0件
市内法人	4件	4件	0件	0件	0件	0件
市外住民	4件	1件	3件	0件	0件	0件
市外法人	10件	8件	2件	0件	0件	0件
合計	56件	36件	11件	2件	7件	0件

情報公開 Q&A

● 情報公開を請求できる人は？

市民に限らずどなたでも公開請求できます。

● 制度を実施する機関（実施機関）は？

市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、公営企業管理者、議会、土地開発公社です。

● どんな情報が請求できますか？

実施機関が組織的に用いている文書、図画、ビデオテープ、フロッピーディスクなどです。ただし、個人のプライバシー

や公共の利益を守るため、部分的な公開にとどめたり、公開しないことがあります。

● 請求の方法は？

公開請求したい課または総務課の窓口で「公文書公開請求書」を提出してください。ただし、市民にお知らせ用に作成した刊行物や資料などを請求される場合は、口頭で請求できます。

● 公開・非公開はいつごろ決まるのですか？

公開するかどうかについては、公開請求があった日から起算して15日以内に決定し、その結果を「決定通知書」でお知らせします。なお、請求される情報が著しく大量な場合などは決定期間を延長することがあります。公開を実施する際には、この決定通知書をお持ちください。

● 公開には費用がかかりますか？

閲覧手数料は無料ですが、コピーはA3サイズまでは1枚10円（両面コピー20円）、その他実費に相当する費用が必要です。

● 非公開などの決定に不服があるときは？

非公開などの決定をした場合は、その理由を決定通知書

でお知らせしますが、その決定に不服があるときは、行政不服審査法に基づき、不服申立てをすることができます。この場合、「八女市情報公開・個人情報保護審査会」で審議が行われ、実施機関はその意見を尊重して、再度公開するかどうかを決定します。

【八女市情報公開・個人情報保護審査会】

学識経験者など5人の委員で構成され、公平な第三者機関として、公文書の公開および個人情報の開示請求に関する不服申立てについて審議します。

【八女市情報公開・個人情報保護審査会】

学識経験者など7人の委員で構成され、公平な第三者機関として、情報公開制度および個人情報保護制度に関する重要事項について審議します。



個人情報保護制度

八女市は、「個人情報保護条例」を制定して、市の保有する個人情報を適正に取り扱うためのルールを定めるとともに、自分の個人情報の開示などを請求する権利を保障することにより、市政の適正かつ円滑な運営を図りながら、市民の皆さんの権利利益を保護しています。

●問い合わせ〓総務課総務法制係（☎23・1111）

●「個人情報」とは？

個人に関する情報であって、これに含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することができ、それにより特定の個人を識別することができるもの）をいいます。

●制度を実施する機関（実施機関）は？

市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、公営企業管理者および議会です。

●個人情報の保管業務登録について

実施機関は、個人情報を保管する業務を行うにあたって登録を行う必要があります。平成25年3月31日時点での個人情報業務登録の状況について

では、次のとおりです。

▼業務の登録件数

446件（うち、平成24年度に登録された業務5件）

●個人情報の利用・提供

実施機関は、個人情報を利用目的の範囲内で取り扱わなければならない、法令に定めがあるときや本人の同意があるときを除いて、その利用目的以外の目的で利用したり、外部に提供してはなりません。ただし、個人の生命等を守るため緊急かつやむを得ないと認められる場合や八女市情報公開・個人情報保護審議会の意見を聴いて公益上必要があると認められた場合は、例外的に目的外利用または外部提供ができることとされています。

平成24年度にこのような理由で目的外利用または外部提供が認められた業務は、下の

表のとおりです。

●自分の個人情報の開示請求などはできますか？

誰でも、実施機関が保有する自分の個人情報について、その開示（訂正・利用停止）を請求できます。請求ができるのは、原則として本人、未成年者・成年被後見人の法定代理人等です。平成24年度は、13件の開示請求がありました。

●請求の窓口はどこですか？

各課の窓口で「個人情報開示等請求書」に氏名、住所および請求する情報の内容を記入してください。その際、本人確認のために運転免許証やパスポートなどを提示していただきます。

●開示には費用がかかりますか？

閲覧や資料をもとに説明を聴くのは無料です。コピーはA3サイズまでは1枚10円（両



面コピー20円）、その他実費に相当する費用が必要です。

●開示などの決定に不服があるときは？

個人情報の開示（訂正・利用停止）が認められず、その決定に不服がある場合は、不

服申立てをすることができます。この場合、「八女市情報公開・個人情報保護審査会」で審議が行われ、実施機関はその意見を尊重して、改めて決定します。

【目的外利用】

保有課	保有業務名	利用課	利用業務名	理 由	根拠
市民課	住民基本台帳業務	立花支所総務課	立花町集落点検における世帯状況の調査業務	生活実態を把握し、地域住民による将来像決定の基礎資料とするため	審議会
農業委員会事務局	農家台帳整備事業	土木災害復旧室	農地等災害復旧事業における補助率増高申請業務	九州北部豪雨における農地等災害復旧事業に伴う補助率増高申請に際し、国庫補助率を高めるため	緊急
税務課	固定資産評価業務	土木災害復旧室	農地等災害復旧事業における補助率増高申請業務	九州北部豪雨における農地等災害復旧事業に伴う補助率増高申請に際し、国庫補助率を高めるため	緊急
税務課	り災証明書発行業務	福祉課	民生委員児童委員による九州北部豪雨被災者への支援物資提供	民生委員児童委員による九州北部豪雨被災者への支援物資提供に当たり、該当者の把握が必要であるため	緊急

【外部提供】

保有課	保有業務名	提供先	理 由	根拠
立花支所総務課	立花町集落点検における世帯状況の調査業務	白木地区地域振興会議	生活実態を把握し、地域住民による将来像決定の基礎資料とするため	審議会
市民課	住民基本台帳業務	筑後地域消防通信指令事務協議会	筑後地域における、消防需要に広域的に対応し、消防サービスの高度化を図るため	法令等

平成25年度
市民との協働に
よるまちづくり
提案事業15件
を採択しました

平成25年度市民との協働によるまちづくり提案事業の企画募集を4月1日～5月7日まで実施したところ、NPO団体や市民活動グループからの16件の応募がありました。5月に審査会を実施し、15件（約320万円）を採択しました。

6月から、当市の各地域で、さまざまな分野で採択団体の実践活動が展開されています。団体の活動状況等については、市広報や市ホームページ、FM八女を通して、情報提供していく予定ですので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ：地域支援課地域づくり支援係

(☎23・1224)

団体名（代表者名）	事業概要
八女市黒木町男女共同参画地域づくり実行委員会 (片山恵美子)	第1期工事に引き続き「なかた花公園」の花壇改善事業として、未処理分の西側外段づくりとバラスの敷き詰め整備を実施する。
Earth&Lifeプロジェクトチーム (田中美江)	エネルギーの作り方・使い方について学び体験するために、①太陽の力でホカホカご飯を作ろう（8月）②エネルギー問題ワークショップ（11月～1月）③先進地視察（12月～3月）の事業を実施する。
ホテルの学校打越分校 (中島道雄)	ホテルの成育できる環境を守り続けるために水源の確保と水路整備、成虫のすみかづくり、鑑賞者の安全確保のための整備（看板・ライト・遊歩道・柵等）、環境教育用の資料づくりなどを実施する。
特定非営利活動法人 まなびと八媛 (杉山信行)	市立図書館を活動の拠点に、「ファザリングジャパン九州」から男性講師（宮原礼智氏）を招き、読み聞かせ＆ワークショップおよび男性のための読み聞かせ講座を開催する。
八女の町並みコンサート実行委員会 (津留誠一)	児童を対象に、美術のワークショップを矢部村（夏休み）、星野村（11月ごろ）で開催する。また、夏から秋にかけて音楽コンサート・音楽鑑賞を星野村・八女市で開催する。
社団法人八女青年会議所 (廣津久也)	八女市・広川町の小学生高学年を対象に、星野村池の山キャンプ場で、「生きる力育成塾 in 星野」と題し、万が一の災害にも挫けず、仲間とのチームワークで乗り越える人間力を学ぶキャンプを開催する。
黒木大藤物語「藤の記憶」上演実行委員会 (樋口好枝)	黒木の大藤を植樹された九州南朝最後の皇子「良成親王様」と黒木町神露淵で身重で亡くなられたその妻「姫御前様」の話を、南北朝時代の八女東部の歴史ロマン台本をもとに、ミュージカルで上演する。
八女櫨研究会 (牛島智子)	白壁ギャラリー期間に、明りの歴史・櫨についての調査物や木蠟を使った絵画や燭台などの展覧会、木蠟ろうそくと八女和紙を活用したオーナメントづくりワークショップを開催する。八幡小のクラブ活動でろうそくづくりワークショップも行う。
特定非営利活動法人 栄養ケア・ちっご (下川由子)	糖尿病・腎臓病等の疾病を持つ人の介護食をテーマに、講話・実演・相談事業を行う。
茶の国レンジャー (中尾圭詞)	復興支援フリーマーケット「八女の市」を毎月第3日曜日に、八女市鉄道記念公園で開催する。八女公園で「イルミネーション点灯式」（11月）、また、「被災者支援クリスマスコンサート in 黒木」（12月）を開催する。
NPO法人ばーそなるケア (中島新助)	4～9歳の子どもを対象に、八女市吉田グラウンドで、毎週土曜日午後「運動教室」と毎月第4日曜日午前「イベント（サッカー大会）」を開催する。
上陽ほたる会 (小川勝好)	上陽地区の伝統イベント「ホテルと銘茶まつり」の復活開催を目標に、「ホテルと石橋の里公園せせらぎ水路」の改修、ゲンジボタル幼虫の飼育、カワニナの養殖、飼育に必要な機材の充実、子ども応援隊の育成と他団体の連携を行う。
7・14笠原写真記録集編集委員会 (小森耕太)	平成24年7月14日の九州北部豪雨が残した笠原地区の被害を災害記録として後世に伝えるとともに、災害に強い将来の笠原地区を構築するために「7・14笠原写真記録集」を製作する。
矢部民謡を伝承する会 (栗原敏彰)	矢部民謡を継承するために、公卿唄、山師音頭、石搗き唄、茶山唄の練習講座を開講する。また、受講者の拡充を目指し、矢部まつり、立花町アンピフェスタ、矢部公民館まつりへ出演する。
特定非営利活動法人 八女文化振興機構 (高橋康太郎)	旧八女郡役所と建造物の歴史的および建築価値と保存の必要性について、専門家の講演やワークショップを実施し、住民周知を行う。また、ソーシャルビジネスの勉強会を行い、歴史的建造物を地域住民が中心とする組織が保存活用する方法を探る。

八女の郷ふれあい商品券

プレミアム付き商品券「八女の郷ふれあい商品券」を発行します。旧郡内(黒木町・立花町・上陽町・星野村・矢部村)の取扱店で使用できます。

●販売開始日=7月25日(木)8時30分～

★販売場所・問い合わせ＝

▽八女市商工会黒木本所※黒木総合支所内(☎42・0153)

▽同立花支所※立花商工会館(☎37・1451)

▽同上陽支所※上陽支所内(☎54・2851)

▽同星野支所※星野商工会館(☎52・2207)

▽同矢部支所※矢部商工会館(☎47・2216)

●販売総額=1億6千万円

●販売金額=1冊1万円

※1冊は額面千円の券を11枚つづり。

●購入限度=1人5冊(5万円)まで

※1世帯30万円まで。ただし、り災証明書の発行を受けた世帯は一人10万円までかつ1世帯60万円までとします。

※完売次第終了としますので、お急ぎください。

毎回大好評！
売り切れごめん！
お急ぎください！

あかり絵

あかりえ

つづてみませんか

9月21日(土)から23日(祝)まで

の3日間、八女の祭り「あかりとちやっぽんぽん」を開催します。その中で実施する「あかり絵パレードコンテスト」の参加者を募集します。

和紙に思い思いの絵をかくて、白壁の町並みをパレードします。



んか。台車は貸し出します。参加対象は市内外の団体や事業所など。個人でも参加OKです。子どもの部と創作の部での募集をします。入賞者には副賞もあります。ふるってご参加ください。

◆申込締切=8月30日(金)

◆参加部門＝

▽子どもの部(先着20組)

※木枠に和紙を張ったものを事務局で準備します。

▽創作の部(先着10組)

※和紙は事務局で準備しますので、枠は自由な形、自由な発想で創作ください。

◆申し込み・問い合わせ＝同祭実行委員会事務局(観光振興課☎23・1192)

8月のし尿くみ取りについてのお知らせ

【旧八女市・旧立花町地区】

8月13日(火)から8月15日(木)まで、八女中部衛生センター(し尿処理施設)が盆休みとなります。

これに伴い、8月1日(木)から8月16日(金)までの期間中は混雑が予想されますので、し尿くみ取りの予約は7月25日(木)までにお願ひします。

※7月25日以降の予約受付については、希望日に沿えない場合がありますのでご注意ください。

※7月25日以降の予約受付については、希望日に沿えない場合がありますのでご注意ください。

ご存知ですか？ 熱中症の予防と対処

八女消防本部(☎24・0119)



5月中旬から、気温の高い日が続く、熱中症の症状で救急車を要請する人が多くなっています。熱中症は気温などの環境条件だけではなく、体調や暑さへの慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高くなくても湿度が高い、風が弱い、体が暑さに慣れていない時などは注意が必要です。また高齢者や乳幼児は体温調節機能が低かったり、温度に対する感覚が弱かったりするため、特に

●日傘や帽子、涼しい服を着用する
●休憩をこまめにとる
●喉が乾いても、喉が乾かなくても水分補給を心がける
●室内でもこまめに温度調節する
●日ごろから栄養バランスの良い食事と体力づくりをする
【対処法】
●涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静にする
●脇の下、太ももの付け根を冷却し、水分摂取をさせる
熱中症は重症化すると意識を失うなど、命に関わる危険性があります。近年は異常気象が続く、家の中でも熱中症を起こすこともあるので、夏の過ごし方に十分に注意しましょう。



三河小学校のプールが完成しました

老朽化により授業に支障をきたし、昨年の10月から改修工事をおこなってきた三河小学校プールの改修工事が完了しました。既存のコンクリート製プールを利用し、ステンレスでカバーすることによって全く新しいプールへとリニューアルしています。

竣工式とプール開きを6月7日(金)に実施し、みんなでプールの完成を祝い、子どもたちも楽しそうに泳いでいました。

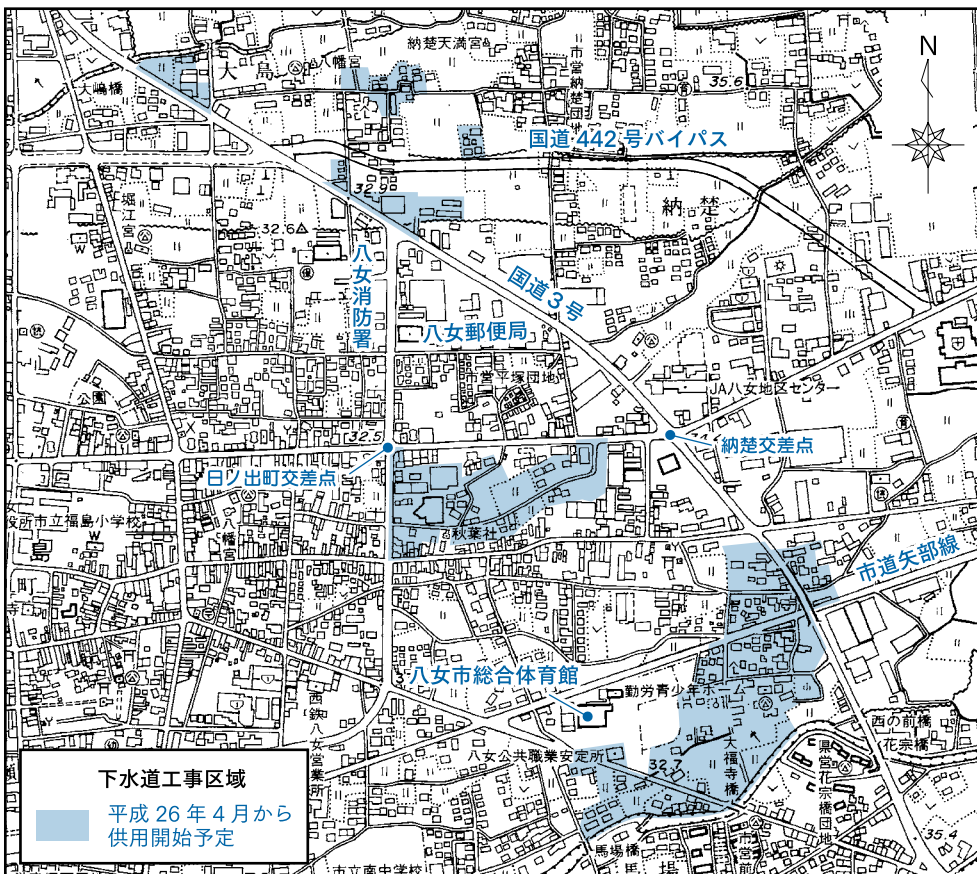
授業の充実と心身の鍛錬に、新しくなったプールをご活用ください。

下水道工事に
ご協力をお
願いします

平成25年度も下水道整備を進めていきます。工事期間中は交通規制などで大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

工事関係行政区については、説明会等を行う予定です。なお、工事区域は、翌年度から供用開始となる予定です。

- 区域=左図参照
(馬場、本町、大島、納楚)
- 工事期間=平成25年8月～平成26年3月
- 問い合わせ=上下水道局下水道工務係 ☎23・1670



昨年のまつり写真部門最優秀賞作品

第5回

八女市 観光写真 コンテスト

応募期間=8月1日(木)～16日(金)

四

季折々の風景や生き生きとした人々の暮らし、笑顔あふれるお祭りなど、八女市の観光や生活をテーマとした写真コンテストを開催します。何気ないスナップ写真でもかまいません。皆さんの写真をお送りください。優秀作品は「八女の祭りあかりとちやっぽんぼん」の中で表彰します(副賞あり)。

●応募方法 作品はすべてプリントでご応募ください。

●サイズ/A4

●カラー、モノクロ可

観光案内所などに備え付けの応募票に必要な事項を記入の上、貼付して郵送またはご持参ください。

※応募票は八女市公式ホームページにも掲載しています。

●撮影場所 八女市内で撮影されたものに

限ります。

●撮影期間 平成24年8月1日(水)～平成25年7月31日(水)

●応募期間 8月1日(木)～16日(金)※当日消印有効

●応募上の注意

●応募点数は1人10点までとし、単写真に限ります。

●応募作品は自作未発表のものに限ります。

●被写体が人物の場合、肖像権侵害等の責任は負いかねます。

●応募作品(プリントおよび原版)は返却いたしません。

●デジタルによる合成写真の応募はご遠慮ください。

★申込・問い合わせ 八女市観光協会事務局 ☎22・6644

〒834-0031 福岡県八女市本町2-1-29

耕作放棄地の解消と有効利用を目的として土地所有者に代わって行う農地の再生作業（一定の労力と費用を必要とするもの）を支援します。詳細はお問い合わせください。

- 農地再生作業交付金＝荒廃の状況に応じ、1反当たり3～5万円
- 申請受付＝8月30日(金)まで
- 問い合わせ＝八女市担い手育成総合支援協議会（農業委員会事務局）☎23・2407

お知らせ



九州大谷短大市民大学講座

- 日時＝7月20日(土)13時30分
- 場所＝九州大谷短期大学生涯学習センター（筑後市蔵敷）
- 内容＝講演「昔話は残酷か」「百人一首余話名こそなかれて」
- 問い合わせ＝同大学
(☎0942・53・9895)

ブラックバス釣り大会

大山漁業協同組合では、第15回ブラックバス釣り大会を開催します。参加費無料でどなたでも参加できますが、小学3年生以下は保護者の付き添いが必要です。先着150

人にはおにぎりやアユの塩焼などの昼食を用意します。計量後、総重量・総匹数・最長寸の各賞を表彰します。

- 期日＝7月28日(日)
- 参加受付＝当朝6時～8時
- 場所＝犬山ダム（黒木町）
- 問い合わせ＝黒木総合支所産業経済課（☎42・1116）

立花自然と歩こう会

- 日時＝8月4日(日)7時、兼松（梅の里）公園集合
- コース＝辺春川道の駅方面
- 参加料＝無料
- 問い合わせ＝上野さん
(☎23・5080)

天神さん子どもまつり

- 日時＝8月17日(土)18時～20時30分、18日(日)17時～20時30分
- 場所＝福島八幡宮（東宮野町）
- ※飾り提灯にお子様の名前を入れ、健康と学業成就を祈願します。7月31日(水)まで奉納提灯の申し込みも受付中。中学生運営ボランティアも募集。
- 問い合わせ＝中島さん
(☎22・5804)

北九州無法松ウォーク

八女歩こう会と一緒に北九州無法松ウォークに参加しませんか。終了後、松本清張記

念館・門司レトロ地区を散策します。50人募集。

- 期日＝9月28日(土)7時、八女伝統工芸館集合
- 費用＝▽会員3500円▽一般4千円※8月末までの定例会時に参加費を持参ください。
- 問い合わせ＝荒川さん
(☎090・4997・5813)

うつの家族の集い

うつ病は本人にとっても、家族にとっても、つらい病気です。この病気は周りの人に理解されにくく、支えている家族も一人で悩みを抱え込んでしまうことがあります。一人で悩まず、同じ病気の人を持つ家族同士で集まり、日頃の不安や今の思いをおしゃべりしてみませんか。参加費無料、秘密厳守。事前にお申込みください。

- 日時＝7月25日(木)14時～15時30分※奇数月の第4木曜日に開催。9月は柳川総合庁舎で開催（講演会）予定。
- 内容＝座談会、ミニ講話、リラクゼーション、情報交換等
- 会場＝県南筑後保健福祉環境事務所分庁舎（八女市本村25福岡県八女総合庁舎）
- 申し込み＝県南筑後保健福祉環境事務所健康増進課
(☎0944・72・2176)

★八女伝統工芸館の「七夕ものがたり」★

- 期間＝7月27日(土)～8月4日(日) ※29日(月)の休館日は除く。ただし物産館は営業。
- 場所＝八女伝統工芸館・八女手すき和紙資料館・八女民俗資料館・八女観光物産館ときめき
- 内容＝八女民俗資料館での七夕伝説（パネル展示、願いごとを八女和紙の短冊に書いて飾れる七夕飾りコーナー、あかりと天の川コーナー）をはじめ、提灯の絵付け体験、短冊やうちわの紙すき体験など、工芸館ならではのイベントで今年の夏を過ごしませんか。
- 申込・問い合わせ＝八女伝統工芸館（☎22・3131）※ホームページもご覧ください。（<http://www.yame-kougeikan.jp/>）



地域介護予防サポーター養成講座

運動・口腔・栄養・認知症

予防をはじめとする介護予防の全般的な知識を身につけ、自分自身の介護予防に努めるとともに、地域において介護予防の普及・啓発を行う人材を養成します。

- 日程＝7月18日(木)～9月24日(火)、13時30分～15時30分（全10回）
- 会場＝社会福祉会館3階大会議室（八女市本町599）
- 費用＝2千円（テキスト代）
- ※詳細については7月1号の広報やめとあわせて配布されている「地域介護予防サポーター養成講座」のチラシをご覧ください。
- 申込・問い合わせ＝社会福祉協議会（☎23・0294）／介護長寿課（☎23・1308）

柳河特別支援学校

見えにくさによる学習の困難を解決する工夫や子育てのポイントなど学びませんか。

- ①たんぽぽ教室
- 対象＝見え方・目の使い方に心配のある乳幼児と保護者
- 日時＝7月31日(水)14時～15時30分（1週間前までに電話予約）
- 内容＝親子で遊ぶ活動、情報交換等
- ②わくわく教室
- 対象＝見え方・目の使い方に心配のある小中学生と保護者
- 日時＝8月2日(金)13時～15時40分（7月19日(金)までに電話かファクスで予約）
- 内容＝教科学習、視覚補助具等を使った体験、紹介等
- ③共通
- 場所・問い合わせ＝県立柳河特別支援学校（☎0944・73・2263）／☎0944・73・6291

【復興支援第2回フリーマーケット「八女市」】●日時＝7月21日(日)10時～16時●場所＝鉄道記念公園（八女伝統工芸館横）●内容＝八女市最大のフリーマーケット。子ども用品・婦人服、工芸品、輸入雑貨、植木等。復興ブースでは石巻焼きそば、陸前高田市のガレキ・ホルダー等販売。ステージあり●問い合わせ＝茶の国レジャー・中尾さん（☎080・6420・5643）

介護職員初任者研修受講者

制度改正により、前年度までの「訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修2級課程」から名称が変更されています。

●対象＝八女市に住所を有し、介護職に従事している人、これから始めようとする人。13人募集（先着）。

●日程＝9月25日～1月15日（水・金で全25回）

●会場＝八女文化会館等

●研修参加費用＝2万円（受講決定後に直接研修機関に振込）、および自己経費

●研修終了者の認定方法＝全科目を履修された後に筆記試験が実施されます。

●申込期限＝8月15日（休）※定員になり次第締め切ります。

●申込・問い合わせ＝介護長寿課高齢者支援係（☎23・1308）※総合支所・支所の市民生活福祉課でも受け付けます。印鑑を必ずご持参ください。

夏休み親子ものづくり教室
八女工業高等学校の先生や生徒さんの指導で作りますの

●申込締切＝8月12日（月）
●申込＝働く婦人の家・立花公民館（☎37・1522）

●会場＝働く婦人の家パソコン室
●費用＝▽受講料1000円
▽テキスト代1995円▽検定料6400円

●定員＝10人
●検定＝10月28日（月）9時～12時
①共通

②エクセル2級講座
●日時＝8月19日（月）～30日（金）
19時～22時※土日を除く
●検定＝9月30日（月）9時～12時

③ワード2級講座
●日時＝8月19日（月）～30日（金）
19時～22時※土日を除く
●検定＝9月30日（月）9時～12時

で、低学年のお子さんもご参加ください。参加費無料
●日時＝8月24日（土）、10時～12時（受付9時30分）
●場所＝八女工業高等学校
●対象＝小学生とその保護者（小学生のみの参加可）

●内容（製作コース）①光センサー・よけロボ②4WD燃料電池カー③ソーラートレイン④ぴかぴかランプ⑤木で作る恐竜橋⑥東京ゲートブリッジ⑦透明キャンドル・光るバルーンスライム

●定員＝各コース5組、計30組
※応募者多数の場合は抽選
●申込方法＝次の事項を記入し（ハガキ、ファクスまたは持参）お申込みください。

▽希望コース①～⑥コースのうち第1希望～第3希望まで記入▽住所・氏名（子どもさん

と保護者）▽学年▽電話番号
●締切＝7月31日（水）必着
●申込・問い合わせ＝東公民館（☎23・5276）

人物歴史講座
東・西公民館が行う人物歴史講座。人生は先達に学べ！

介護事務とは保険請求・電話応対・ヘルパーのシフト管理等事務全般の仕事です。「年齢に関係なく働ける」「長く安定

介護事務講座

●申込・問い合わせ＝東公民館（☎23・5276）／西公民館（☎24・5272）

●募集＝70人（先着順）
●語り手＝今長谷照子さん（元篠栗町立図書館副館長）

●申込期間＝7月18日（木）～8月2日（金）※平日9時～17時に電話で受付。※第2回『勝海舟』は10月27日（日）を予定

●日時＝8月25日（日）10時～12時
●場所＝社会福祉会館3階大会議室

●募集＝70人（先着順）
●語り手＝今長谷照子さん（元篠栗町立図書館副館長）

●申込期間＝7月18日（木）～8月2日（金）※平日9時～17時に電話で受付。※第2回『勝海舟』は10月27日（日）を予定

●日時＝8月25日（日）10時～12時
●場所＝社会福祉会館3階大会議室

●募集＝70人（先着順）
●語り手＝今長谷照子さん（元篠栗町立図書館副館長）

就業支援講座として開催。これから就職試験を受けたい人、勉強してみたい人、子育て中のお母さんや就職を考えている人など参加ください。受講料無料。定員15人。

トータルビューティー講座

●申込・問い合わせ＝東公民館（☎37・1522）

●試験会場＝働く婦人の家
●費用＝▽テキスト代8千円▽検定料5千円

●締切＝7月29日（月）
●申込＝働く婦人の家・立花公民館（☎37・1522）

●試験会場＝働く婦人の家
●費用＝▽テキスト代8千円▽検定料5千円

●締切＝7月29日（月）
●申込＝働く婦人の家・立花公民館（☎37・1522）

●試験会場＝働く婦人の家
●費用＝▽テキスト代8千円▽検定料5千円

●締切＝7月29日（月）
●申込＝働く婦人の家・立花公民館（☎37・1522）

●講座日程＝全7回
①就職のための心構え・マナー講座（挨拶の仕方・社会人としてのマナー）／10月1日（火）／講師・後生川ともみ（元アナウンサー）
②話し方講座（自己アピールする）／10月8日（火）／講師・中村弥和（元アナウンサー・教育評論家）
③リフレッシュアロマ講座／10月15日（火）／講師・L I C フレグランススクール牧坂久美子／材料費千円程度
④メイク講座／10月22日（火）／協力・ポーラザビュティー国分バイパス店
⑤ペン習字／10月29日（火）・11月5日（火）2日間／講師・藤智月／実費・万年筆（700円程度）
⑥就職応援講座（履歴書の書き方・面接の受け方・実技等）／11月19日（火）／講師協力・筑後地域労働者支援事務所
⑦個別就職相談（希望者）／11月26日（火）／就業アドバイザー

●講座日程＝全7回
①就職のための心構え・マナー講座（挨拶の仕方・社会人としてのマナー）／10月1日（火）／講師・後生川ともみ（元アナウンサー）
②話し方講座（自己アピールする）／10月8日（火）／講師・中村弥和（元アナウンサー・教育評論家）
③リフレッシュアロマ講座／10月15日（火）／講師・L I C フレグランススクール牧坂久美子／材料費千円程度
④メイク講座／10月22日（火）／協力・ポーラザビュティー国分バイパス店
⑤ペン習字／10月29日（火）・11月5日（火）2日間／講師・藤智月／実費・万年筆（700円程度）
⑥就職応援講座（履歴書の書き方・面接の受け方・実技等）／11月19日（火）／講師協力・筑後地域労働者支援事務所
⑦個別就職相談（希望者）／11月26日（火）／就業アドバイザー

●講座日程＝全7回
①就職のための心構え・マナー講座（挨拶の仕方・社会人としてのマナー）／10月1日（火）／講師・後生川ともみ（元アナウンサー）
②話し方講座（自己アピールする）／10月8日（火）／講師・中村弥和（元アナウンサー・教育評論家）
③リフレッシュアロマ講座／10月15日（火）／講師・L I C フレグランススクール牧坂久美子／材料費千円程度
④メイク講座／10月22日（火）／協力・ポーラザビュティー国分バイパス店
⑤ペン習字／10月29日（火）・11月5日（火）2日間／講師・藤智月／実費・万年筆（700円程度）
⑥就職応援講座（履歴書の書き方・面接の受け方・実技等）／11月19日（火）／講師協力・筑後地域労働者支援事務所
⑦個別就職相談（希望者）／11月26日（火）／就業アドバイザー

●講座日程＝全7回
①就職のための心構え・マナー講座（挨拶の仕方・社会人としてのマナー）／10月1日（火）／講師・後生川ともみ（元アナウンサー）
②話し方講座（自己アピールする）／10月8日（火）／講師・中村弥和（元アナウンサー・教育評論家）
③リフレッシュアロマ講座／10月15日（火）／講師・L I C フレグランススクール牧坂久美子／材料費千円程度
④メイク講座／10月22日（火）／協力・ポーラザビュティー国分バイパス店
⑤ペン習字／10月29日（火）・11月5日（火）2日間／講師・藤智月／実費・万年筆（700円程度）
⑥就職応援講座（履歴書の書き方・面接の受け方・実技等）／11月19日（火）／講師協力・筑後地域労働者支援事務所
⑦個別就職相談（希望者）／11月26日（火）／就業アドバイザー

●講座日程＝全7回
①就職のための心構え・マナー講座（挨拶の仕方・社会人としてのマナー）／10月1日（火）／講師・後生川ともみ（元アナウンサー）
②話し方講座（自己アピールする）／10月8日（火）／講師・中村弥和（元アナウンサー・教育評論家）
③リフレッシュアロマ講座／10月15日（火）／講師・L I C フレグランススクール牧坂久美子／材料費千円程度
④メイク講座／10月22日（火）／協力・ポーラザビュティー国分バイパス店
⑤ペン習字／10月29日（火）・11月5日（火）2日間／講師・藤智月／実費・万年筆（700円程度）
⑥就職応援講座（履歴書の書き方・面接の受け方・実技等）／11月19日（火）／講師協力・筑後地域労働者支援事務所
⑦個別就職相談（希望者）／11月26日（火）／就業アドバイザー

●講座日程＝全7回
①就職のための心構え・マナー講座（挨拶の仕方・社会人としてのマナー）／10月1日（火）／講師・後生川ともみ（元アナウンサー）
②話し方講座（自己アピールする）／10月8日（火）／講師・中村弥和（元アナウンサー・教育評論家）
③リフレッシュアロマ講座／10月15日（火）／講師・L I C フレグランススクール牧坂久美子／材料費千円程度
④メイク講座／10月22日（火）／協力・ポーラザビュティー国分バイパス店
⑤ペン習字／10月29日（火）・11月5日（火）2日間／講師・藤智月／実費・万年筆（700円程度）
⑥就職応援講座（履歴書の書き方・面接の受け方・実技等）／11月19日（火）／講師協力・筑後地域労働者支援事務所
⑦個別就職相談（希望者）／11月26日（火）／就業アドバイザー

ほほえみ

ふらっち広場からのお知らせ

八女市本村 425-61（☎24・3022）

★開館日＝火・水・木・土・日曜
10時～17時

★おやつ「わらびもちをつくろう」

●日時＝7月20日（土）13時30分～
●参加費＝実費

★外出「水沼の里2000年記念の森に行こう」

●日時＝7月27日（土）13時30分ふらっち広場出発 ●参加費＝100円

★おやつ「キャラメル菓子をつくろう」

●日時＝8月3日（土）13時30分～
●参加費＝実費

★工作「花のモビールをつくろう」

●日時＝8月10日（土）13時30分～
●参加費＝50円

■会場はいつでもふらっち広場です。
■イベントがない日もマグネットつくりやエコバッグつくりを楽しめます。
■ボランティアも募集中。

献血にご協力ください

八女市献血推進協議会

(☎23・0294)

日時：**8月6日(火)**

10:00～11:30、12:30～15:30

場所：**おりなす八女**

募 集

河川浄化市民会議会員

市内の河川や水路に美しい水が流れ、水辺が市民の憩いの場となるように、自らやりたいことを考え、実行していく河川浄化市民会議の会員を募集します。

●応募資格＝①八女市の河川に興味がある市民および事業所②河川清掃等河川に関する活動を行っている団体またはこれから行おうとする団体

●応募方法＝氏名（団体および事業所の場合は、団体名および事業所名とその代表者名）、連絡先（住所・電話番号）と、市民会議で何をしたいかを記載の上、市役所社会環境課環境政策係まで提出あるいは郵送ください。応募様式は本庁社会環境課および各支所市民生活福祉課に備えています。また、市ホームページからもダウンロードできます

●問い合わせ＝社会環境課環境政策係（☎23・1462）

25年度第2回市営住宅
今年度第2回定期募集の受付を、7月16日(火)から7月31日(水)まで実施します。募集案内(申込書)は7月16日(火)から、八女市役所本庁、黒木総合支所、各支所の担当係にて配布します。募集住宅・募集戸数等は、募集案内をご覧ください。くかお問い合わせください。応募者数が募集戸数を超え



ザー・奥村章子
①～⑦共通
●時間＝10時～12時
※①と⑥は必ず受講。それ以外は希望で受講できます。
●託児（無料）有り。お申込みの際にお知らせください。
●締切り＝9月10日(火)
●申込み＝働く婦人の家・立花公民館（☎37・1522）

る場合は抽選（公開抽選会）となります。入居申込資格等については、募集案内または市ホームページをご覧ください
●問い合わせ＝▽都市計画課（☎23・2577）／黒木総合支所建設課（☎42・1117）／立花支所建設課（☎23・4930）／上陽支所建設課（☎54・2219）／矢部支所建設課（☎47・3111）／星野支所建設課（☎52・3114）
学習支援ボランティア
福岡県ではひとり親家庭の児童に対して、大学生等のボランティアが学習支援や進学相談等を行い、学力を向上させる取り組みを行います。この学習支援を行うボランティアを募集しています。希望する人は連絡ください。資格等は必要ありません。

●連絡先＝県母子寡婦福祉連合会（☎092・584・3922）
慰霊友好親善事業参加者
●対象＝先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児
●参加費＝9万円
●実施地域＝旧満州、西部ニューギニア、アッツ島、旧ソ連、中国、マリアナ諸島、東部ニューギニア、ボルネオ・マレー半島、トラック・パラオ諸島、ソロモン諸島、フィリピン、ミャンマー、ベトナム、台湾・バシー海峡等
※日程等詳細はお問い合わせください。
●問い合わせ＝日本遺族会事務局（☎03・3261・5521）
パソコンくらぶ黒木会員
ワード・エクセルの基本から学びます。原則として60歳以上の男女を募集します。ノートパソコンは持参ください。申



相談

込みは随時受付けています。
●学習日＝▽毎週月・水・金（9時～11時）▽毎週火・水・木（19時～21時）
●会費＝年8千円（前・後期の2回分納）別途入会金3千円
●場所＝黒木体育館1階北側
●問い合わせ＝馬場さん（☎42・2550）



就業支援

大牟田高等技術専門学校
雇用保険受給資格者または、ハローワークから受講推薦を受けることができ、訓練を受けて関係職種へ就職を希望する人対象。受講料無料、教科書代は別途必要。定員20人

司法書士の日記念相談会
相続登記や会社設立などの登記相談、悪質商法などの消費者問題、多重債務問題、訴訟、成年後見などご相談ください。
相談無料、予約不要です。
●日時＝8月3日(土)10時～16時
●会場＝久留米市役所3階301会議室
●問い合わせ＝県司法書士会 筑後支部事務局（☎0942・32・6641）

●募集期間＝7月31日(水)まで
●受講期間＝9月3日(火)～11月29日(金)（3か月間）
●訓練コース＝販売ビジネス科
●訓練実施施設＝インターネッツ大牟田校
●入校選考日＝8月9日(金)
●申込＝ハローワーク八女（☎23・6188）
ふくおか農林漁業新規就業セミナー・就業相談会
農林漁業を始めてみたい人、農林漁業事業体への就業を希望する人を対象に、就業セミナー・就業相談会を開催します。参加無料、申込み不要。
●日時＝8月11日(日)13時～16時30分（受付12時30分～16時）
●場所＝エルガラホール8階大ホール（福岡市中央区天神）
●内容＝就業情報の提供、個別相談（農業法人等への就職面接会ではありません）
●問い合わせ＝福岡県経営技術支援課後継人材育成室（☎092・643・3495）

募 集

平和のメッセージ コンテスト in ちくぜん 作文募集

●募集期間＝9月30日(月)まで
●テーマ＝平和の大切さや命の尊さについて「誰かに伝えたいこと」「誰かに語り継ぎたいこと」など（小学生5・6年生、中学生、高校生、一般の部で募集）
●問い合わせ＝筑前町役場企画課（☎0946・42・6601）
※詳細はHPをご覧ください。



子育て支援掲示板 8月

※子育て…子ども自身が、自らの力で心身ともに成長すること。

つどいの広場 ちゃちゃっこ 会場・問い合わせ=共生の森(☎30・2566)

※はじめのいっぽ～広場デビューの日～
毎月第1水曜日●8/7(水) 10:30～17:00
広場ってどんなところ?ちょっとのぞいてみませんか。スタッフと一緒に遊びましょう♡

- 楽しく食育「トマトシャーベット!」
●8/6(火) 10:30～/参加費 100円/要申込
- ママとふあふあほっぺ※要申込25組
●8/7(水) 10:30～/講師=田中もとこさん
- にこにこバースデー●8/20(火) 10:30～
- 高田先生とおしゃべり会「講演会」
●8/23(金) 10:30～/講師=子育てアドバイザー 高田悦也さん ※託児有・要申込
- いっしょにあそぼう!「なが〜い/ノーマン流し」
●8/24(土) 10:30～/参加費 100円

黒木町チャイルドルーム ピッコロ 会場・問い合わせ=ふじの里(☎42・3301)

- プレママ&ベビーサロン
「保健師さんによる皮膚疾患のお話」
●8/2(金) 10:30～/赤ちゃんサポート有/要申込

- エンジェルルーム「水遊び」
●8/7(水) 10:30～/赤ちゃんサポート有/要申込
- みんなであそぼう「親子でエクササイズ」
●8/11(日) 10:30～/講師=入江功二さん/赤ちゃんサポート有/要申込
- つこ先生とゆるやかにヨガタイム
●8/20(火) 10:30～/託児有/要申込/定員 12人※8/2(金) 10時から受付開始
- ハッピーバースデー「赤ちゃんのためのお話」
●8/23(金) 10:30～/赤ちゃんサポート有/要申込

立花町子育て支援センターきらきら 会場・問い合わせ=きらきら(☎24・9090)

- たまひよクラブ●8/5(月) 10:30～
- おはなし会●8/6(火) 10:30～
- 元気にあそぼう●8/7(水) 10:30～
- パパママあそぼう●8/17(土) 10:30～要予約
- パネル〜にや●8/19(月) 10:30～
- リズムにのって●8/20(火) 10:30～
- ハッピーバースデー!●8/21(水) 10:30～要申込
- なかよしクラブ●8/23(金) 10:30～
- 英語で遊ぼう●8/27(火) 10:30～要申込

- 育児講座●8/28(水) 10:30～12:00/「こんな行動大丈夫?」/かがやき/要申込/託児は2日までに要予約
- 移動サロン※10:00～13:00
▽白木コミュニティセンター 8/1(木)
▽東公民館 8/2(金) ▽黒木公民館 8/8(木) ▽上陽公民館 8/9(金) ▽岡山保育園 8/12(月)、8/26(月) ▽児童センター 8/16(金)※11:00～13:00 ▽西公民館 8/19(月) ▽矢部基幹集落センター 8/22(木) ▽かがやき 8/29(木)

トゥインクル(星野そよかせ内) ※毎週火・木・土 10時～16時開所 問い合わせ=きらきら(☎24・9090)

- だっこDEぎゅー
●8/3(土) 10:30～12:00 ※要申込
- みんないっしょにあ・そ・ぼ!
●8/8(木) 10:30～11:00
- 高田先生のおしゃべりカフェ
●8/22(木) 10:30～12:00/託児有/要申込
- キラリ☆バースデー
●8/27(火) 10:30～11:00 ※要申込

+ 8月の在宅医当番表

※変更になっていることがありますので、電話で確認してください。

8月4日(日)

今里整形外科	高塚	23・7715
後藤内科医院	上陽町	54・2221
吉泉歯科医院	黒木町	42・3941
山下眼科	筑後市	0942・53・2225

8月11日(日)

ごんどう内科	山内	23・3010
原 医院	黒木町	42・0336
松山歯科医院	納楚	24・1234

8月13日(火)

永田歯科医院	筑後市	0942・52・2113
森田歯科医院	山内	24・3055

8月14日(水)

山口歯科医院	筑後市	0942・53・3256
姫野歯科医院	広川町	32・0155

8月15日(木)

井口歯科医院	筑後市	0942・53・2814
はまさき歯科クリニック	広川町	32・7800

8月18日(日)

古賀泌尿器科	馬場	24・3121
角整形外科	黒木町	33・2121
山崎歯科医院	本町	24・3961
宮城耳鼻咽喉科	筑後市	0942・52・8733

8月25日(日)

吉山クリニック	稲富	30・2200
富田医院	黒木町	42・0173
馬田歯科医院	筑後市	0942・52・8788

▼救急指定病院

公立八女総合病院(高塚)	23・4131
柳病院(吉田)	23・2176
川崎病院(納楚)	23・3005
馬場病院(広川町)	32・3511

▼夜間小児救急医療受付 (19:00～22:00)

月・水・金/公立八女総合病院
(23・4131)
火・木/筑後市立病院
(0942・53・7511)

▼日祝日小児救急医療受付 (9:00～15:00)

8/4(日)・18(日)
公立八女総合病院(23・4131)
8/11(日)・25(日)
筑後市立病院(0942・53・7511)

▼県小児救急医療電話相談 (19:00～7:00)

県指定健康相談事業者 # 8000

福祉の仕事就職フェア

福祉の仕事希望する人、福祉に関心のある人を対象に開催。参加無料。

- 日時=8月9日(金) 10時30分～16時
- 【就活応援セミナー】9時30分～10時30分受付【就職面談会】12時～15時30分受付
- 会場=クローバープラザ(春日市原町3-1-7 JR春日駅前)
- 内容=就活応援セミナー、求人事業所と求職者の就職面談会、相談コーナー、障害者がつくるまごころ製品の展示・販売
- 対象=社会福祉施設等への就職希望者および平成26年3月末の卒業予定者(高校生除く) ※託児は生後3か月～就学前(事前予約必要)
- 問い合わせ=県社会福祉協議会(☎092・584・3310)

ご存じですか? 建退共制度

建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

- 加入できる事業主=建設業を営む人
- 対象労働者=建設業の現場で働く人
- 掛金=日額 310円
- 問い合わせ=建退共福岡支部(☎092・477・6734)

おりなす八女 イベント情報

申し込み・問い合わせ
おりなす八女(☎22・5332)

福岡県立
福島高等学校
プラスバンド部

第24回 **定期演奏会**

倉

渾然一体

会場：ハーモニーホール
前売券 300 円 (当日券 500 円)
※小学生未満は無料
主催：福島高等学校プラスバンド部
後援：八女市教育委員会・読売新聞西部本社
福島高等学校同窓会・福島高等学校プラスバンド部OB会
お問合せ：福島高等学校(山本) ☎ 22・5148

7/28(日)
開演 16:00 (開場 15:30)

おりなすサマーライブ 2013

8月16日 [金]
開演 19:00
(開場 18:00)
はちひめホール

ダニー馬場 & ザ・ファンキースタッフ

ダニー馬場が贈る
日本の唄とリズム&ブルース
笑って、涙して、
心にしみるタマシイのうた

DANNY BABA

前売券 2,000 円 (おりなす友の会 1,800 円)
飲食ブース (有料) 予定

主催／おりなすサマーライブプロジェクト 2013
共催／おりなす八女文化事業振興会

チケット発売中

Bösendorfer

PIANO CONCERT

8/11(日) 八女・筑後ピアノコンクール
(13:30 開演) 受賞者記念コンサート

会場：ハーモニーホール 入場料：300 円
主催：アオキ楽器 ☎ 23・0580

10/14(月・祝)
(15:00 開演)
ハーモニーホール

千住 真理子
ヴァイオリン・リサイタル

好評発売中

名器ストラディヴァリウス"デュランティ"との運命的な出会いから
12 年。愛器と共に深みと豊かさを増した千住真理子の美しい調べ。

(全席指定) 一般 3,500 円 / 友の会会員 3,000 円

12/19(木)
(19:00 開演)
ハーモニーホール

チケット 発売 8/17(土)~(友の会会員)
8/24(土)~(一般)

福田 進一
ギター・リサイタル

幅広いレパートリーを誇る
パリ国際ギター・コンクール
優勝の世界的ギタリスト

(全席指定) 一般 2,500 円 (友の会会員割引有)

7 月・8 月 イベント情報

おりなす八女HP <http://www.orinasu-yamecity.jp/>

開催	催し	ホール	開演	入場料	問い合わせ	電話番号
7/21(日)	＝おりなす八女☆こども劇場＝ にっこりぽっかり座(劇団風の子九州)	はちひめ	14:00	大人 1500 円 こども 500 円 ペア券 1700 円	おりなす八女	22・5332
7/21(日)	明光学園音楽コース ジョイントコンサート	ハーモニー	14:00	無料	明光学園高等学校	0944・58・0907
8/3(土)	— 2013 夏 八女平和の祈り — 小椋 佳「歌紡ぎの会」	ハーモニー	19:00	チケットは 完売しました	おりなす八女	22・5332



YOKACON市民合唱団120人による美しいハーモニーが会場に響き渡りました

YOKA
CON
2013

まちのわだい
TOPICS

歌の力で八女を 元気に

昨年の九州北部豪雨災害からの復興への願いを歌に込めて届けようと6月15日(土)に行われたYOKACON 2013。会場のおりなす八女ハーモニーホールには、美しい歌声が響きました。今年のYOKACON市民合唱団は、八女市内はもとより近隣市町村などから120人が参加。八女市イメーজソング『愛の棲む街』のほか『花は咲く』など4曲を歌い上げました。そのほか、八女ジュニア合唱団による合唱やファゴット奏者猪口宏和さんによる演奏がありました。

満員となった客席とステージが一体となった会場に訪れた人は「感動しました」と満足そうな表情を浮かべていました。

市内で防災訓練実施

岩崎行政区で6月16日(日)、総合防災訓練を実施しました。地域の消防団員と住民約100人が参加し、避難訓練、消火訓練、AEDを用いた心肺蘇生法の訓練等が行われました。また、八女消防署から昨年7月の九州北部豪雨を踏まえての教訓などについて、説明を受けました。こうした訓練を各地で実施されることを、期待しています。



消防団員から九州北部豪雨の話を知りました

矢部公民館しゃくなげホールで6月15日(土)、矢部地区青少年育成会主催の「第33回矢部地区青少年の主張大会」



小中学生9人が堂々と発表しました

わたしの夢・希望・いまの思いを訴える

矢部公民館しゃくなげホールで6月15日(土)、矢部地区青少年育成会主催の「第33回矢部地区青少年の主張大会」が開催され、矢部小学校5年生から矢部中学校3年生までの9人による主張が行われました。

子どもたちが、地域や家庭、学校生活の中で、交流や体験を通じて感じ、描いた将来の夢や自分の決意を訴え、内容はもちろんのこと堂々とした発表態度に来場者は感心し、惜しめない拍手を送っていました。子どもたちにとって、自分の意見を大勢の人の前で主張できたことは、なにより大きな自信となり、夢に向かって前進する第一歩となったようです。

『ユッカロストラータ』咲く！

大石歯科医院（室岡）にあるメキシコ産植物『ユッカロストラータ』が、6月中旬白い花を咲かせていました。市内にはほとんどない希少植物。花を直接見られた人がいれば、それもまた希少かも！？



おたんじょうびおめでとう



かなた 奏風ちゃん
H24年7月4日生(緒玉)
たくさん食べて元気に育ってね。



そうた 颯太ちゃん
H24年7月19日生(北川内)
♡お誕生日おめでとう♡
♡元気で優しい男の子に育ってね!!



あかり 明花梨ちゃん
H24年7月26日生(高塚)
お誕生日おめでとう♡
いっぱい笑って食べて、大きく元気に育ってね!



あき 亜穀ちゃん
H24年7月31日生(吉田)
元気にすくすく大きくなってね♡パパもママも大好きだよ♡



※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています